

第29回「栃木交流会」交流試合 大会要項

1. 大会趣旨 学童野球を通じて、チーム同士が広く交流する機会を提供するとともに、チーム内の連帯感と仲間意識を高めることで、健全で活力ある青少年の育成を図ることを目的とする。
2. 期 日 平成28年2月20日、21日、27日、28日、3月5日、6日、12日、13日。
他の大会日程を考慮して変更となる場合があります。1、2回戦を3日間（2月20日、21日、27日）に分けて行います。希望日を申込書の所定欄に記入してください。
3. 会 場 栃木県内各球場（2月20日、21日、27日の会場提供可否を申込書に記入願います）
4. 参加資格 「栃木交流会」加入チーム
5. 選手登録 登録は、監督1名、コーチ2名、選手20名以内とする。
登録メンバー以外に、代表者、スコアラー各1名のベンチ入りが許される。
6. 参加費 1チームにつき5,000円。
7. 参加申込み 平成28年2月10日（水）必着で参加申込書と大会参加費を下記受取人まで現金書留にて郵送してください。期日までに申し込みがない場合には、勝手ながら参加のご意思がないものとします。なお、申込み後に不参加となった場合でも参加費の返金は致しません。
大会参加費の領収書は組合せ抽選結果と共に発送いたします。
〒324-0017 大田原市奥沢1015 「栃木交流会」事務局 鈴木 尚志 宛
TEL: 090-2440-0355
(参加申込書は栃木交流会ホームページからダウンロードもできます)
8. 大会規則 「2015年度公認規則」及び、競技者必携「学童野球に関する事項」並びに別に定める特別規定を適用する。
9. 試合球 公認球（ナガセ健康ボールC球）とし、毎試合2個を各チーム持ち寄りとする。
10. 組合せ抽選 組み合わせは大会事務局による代理抽選にて決める。（抽選日2月14日（日））
（抽選結果は2月15日以降に栃木交流会ホームページにも掲載します）
11. 開会式 開会式を行わない。
12. 健康管理 大会としては傷害保険に加入しておりませんので、負傷等についてはチームの責任にて一切の処理をする。
13. 表 彰 優勝旗（持ち回り）・優勝カップ（持ち回り）・準優勝カップ（持ち回り）・優勝盾・準優勝盾・3位盾・メダル（金・銀・銅）・賞状
14. 会場準備 各会場、会場責任チームの立会いで、第1試合の2チームで準備する。
15. 試合方法 トーナメント戦。7イニング制とし、試合成立の回数に関係なく、90分を過ぎて新しいイニングには入らないものとする。同点の場合は時間内でも延長戦は行わず、特別規則を適用して勝敗を決める。特別規則、継続打順として前回の最終打者を一塁走者に、二、三塁の走者は順次前の打者とする。すなわち無死満塁として1イニング行なう。なお、勝者が決しない場合は抽選とする。抽選、守備位置同士9人のジャンケンとする。5回終了後、7点差が生じた時は、コールドゲームを適用する。決勝戦についても、上記ルールを適用する。日没降雨コールドゲームの成立イニングは4回とし、成立しなかった場合は再試合とする。
16. 試合結果 各会場とも、各試合の1塁側のチームが試合結果報告書を記入し、その日の最終試合まで1塁側のチームで順送りとし、最終試合の記入チームは試合終了後、17時までに大会事務局までFAXすること。2日目以降で使用する試合結果報告書は、各会場の第1試合1塁側のチームが栃木交流会ホームページからダウンロードしてください。
17. 審 判 試合を行なうチームで2名ずつ出し合い行なう。最終日は事務局で対応する。
18. その他
 - ・雷が発生した場合は、直ちに試合を中断し、回復を待つこと。
 - ・鳴物（笛・太鼓等）など、道具を用いた応援は、相手チームや近隣の迷惑になるので絶対に行わないで下さい。
 - ・試合会場以外の練習グラウンドはありません。
 - ・出来るだけ相乗りでの来場をお願いします。路上駐車は絶対にしないで下さい。
 - ・プレイに関係のないサングラスの禁止（監督・コーチを含み、帽子上に載せてもいけない）
 - ・競技場内（ベンチも含む）では喫煙及びガムは禁止（監督・コーチを含む全員）
 - ・試合中の携帯電話の禁止。
 - ・相手チームや審判員に対する聞き苦しい野次は厳禁。
 - ・すそ幅の広いストレートタイプのパンツは着用を禁止。（くるぶしから15cm上）
 - ・不明な点は「栃木交流会」事務局までお問い合わせ下さい。
19. 雨天連絡先 AM6:00以降 事務局携帯 090-2440-0355 まで。
20. 問合わせ先 「栃木交流会」事務局 **携帯：090-2440-0355 / FAX：0287-23-7047**

「栃木交流会」交流試合 特別規定

1. 出場チームは、試合開始45分前までに試合会場に到着すること。
2. 前試合5回終了後（コールドゲームの時は、試合終了次第）、監督又はコーチは主将とメンバー表と試合球2個をネット裏に持参し、攻守を決定する。
3. ベンチは抽選番号の若い方を1塁側とし、登録選手・監督・コーチ・代表者・スコアラー以外の者はベンチに入ることは許されない。監督・コーチは自チームと同色ユニフォームを着用すること。
4. 投手は変化球を投げることを禁じる。
5. 場内でのフリーバッティングは行なわないこと。
6. 審判員のジャッジには、絶対抗議することは出来ない。
7. 審判に対する申し出は、監督・主将及び当事者に限る。監督・コーチは試合中ベンチから離れないこと。
8. 打者・走者及びランナーコーチはヘルメットを着用すること。
9. 試合中の攻守の交代は迅速に行なうこと。
10. 監督・コーチは、試合進行を妨げないために、選手をベンチに呼んで指示することはできない。
11. 試合中突発事故により、一時走者を替えたい時は、審判員にその旨を申し出ること。審判員は、その必要性を認めた場合のみ、相手チームの監督の承認を得て許可すること。
12. 大会中、不時の負傷又は疾病に対しては、主催者はその責を負わない。
13. 本大会の試合中、選手の負傷その他、健康上の理由で主催者が試合続行を不相当と認めた時は、当該選手の試合出場又はチームの試合を停止することがある。
14. サスペンデットゲームは適応しない。
15. リング・鉄棒・マスコットバット等のベンチへの持ち込みは禁止とする。
16. グラウンド特別ルールについては、各グラウンドにおいて試合前に告げる。